



新告知



大成建設の送り出し教育について

～大成建設の作業所で働く作業員の心構え～

- ① 雇入れ時教育・送り出し教育・新規入場時を必ず受け、その教育内容・ルールを遵守する
自分は、だれの指示で作業を行うのか、職長・作業責任者を確認する

「自分も仲間も怪我などしないようしっかり安全教育を受けて、安全作業の心構えを持とう」

現場での仕事のキーマンは職長・作業責任者です

職長・作業責任者は、皆さんを代表して元請や他職との打合せや調節を行って、自分たちの仕事が安全でスムーズにできるように常に心配りをしています

自分の職長・作業責任者は誰なのかを確認し、職長・作業責任者の指揮のもとに、皆さん全員が力を合わせて立派な工事を仕上げましょう

- ② 朝礼・安全常会・KY活動・SS-5に毎日参加する

「朝礼・安全常会・KY活動・SS-5に必ず参加しよう」

〔朝礼〕ラジオ体操で身体の状態をチェック 本日の主な作業の説明を聞く 作業所長の訓話を聞く
隣の他社作業員と肩もみをする “あわてない あわてない あわてない” を大きな声で連呼する

〔安全常会〕自分の職長・作業責任者を確認する（今日一日だれの指示で作業をするのか）

自分の作業内容を確認する（今日一日何の作業をどこでするのか・機械の運転や合図、玉掛けはだれがするのか）

自分の体調を職長に報告する

《今号の主な内容》

- P①②③ 大成建設送り出し教育
P④ 連絡帳



発行

野田工業株式会社

東京都中央区銀座6-6-19

花菱ビル5F

TEL: 03-3572-1866

FAX: 03-3575-0420

〔現地KY活動〕作業を行う場所へ行って、作業責任者中心に“今日のこの場所の作業では、どんな危険があるか、何に注意して作業を行えば安全か”を全員で話し合います。

自分がこの場所で指示された作業をする場合、どんな危険が潜んでいるか考えましょう。

例) 作業床に「落ちそうな穴」はないか 機械と接触しそうな場所か いつもと違う作業を指示されていないか
自分で考えたことを作業責任者に言ってください。

作業責任者の指示を受けて納得しない場合は、納得するまで確認してください。

〔SS-5〕

作業開始前 いざ作業を開始する前に、もう一度 5 分間確認しましょう。

穴はないか 近くで機械が動いてないか 工具の点検は良いか 保護具は良いか 資格証は持っているか

* 異常があったら職長・作業責任者に報告しましょう。

《作業中に、打合せや指示された事と違ったことが生じたら作業を止めて職長・作業責任者に相談しましょう》

例) 安全施設が予定通り設置されていない 仕事が順調で養生が間に合わない
安全施設が邪魔で仕事が出来ない 作業通路が朝礼で言われた場所と違う
予定の作業手順で作業が出来ない 気分が悪くなってきた

* 怪我をした時、作業所外へ出る時、必ず職長・作業責任者に報告しましょう。

作業終了時

ゴミを所定の場所に持っていく

- ・電源を切る
- ・火元の消化を確認する
- ・工具を片付ける
- ・共通の用具は所定の場所へ戻す

* 作業が終わったら必ず職長・作業責任者に報告しましょう。

後片付けをしよう

- ・施設の復旧をしよう
- ・足場フリース、手摺、養生ネットの取外し
- ・立入禁止のロープ、看板
- ・養生フタ

③ 保護具の装着を忘れない 資格証を携帯する

保護具の装着・資格証の携帯を忘れない。

あなたの仕事で必要な保護具・資格は何ですか？

朝礼参加前、作業開始前、毎日必ず確認してください。

④ 危険な場所では絶対作業しない。近づかない

「危険な場所に近づかない」下記のような場所で作業をする場合、職長・作業責任者に相談しましょう。

- 1、電気室 2、有機溶剤作業場所 3、外周足場の無くなった屋上・バルコニー 4、照明の暗い部屋
- 5、換気をしていないピット内、設備シャフト
- 6、立入禁止、手摺、作業通路表示等が途中でなくなっている場所
- 7、積載荷重表示のない足場、スラブ型枠デッキ上、構台ステージ等
- 8、昇降設備、親綱、手摺、落下防止ネットのない高所の作業場所
- 9、汎用機械の作業区域（フォークリフト、油圧ショベル、ユニック車、高所作業車、コンクリートポンプ車）
- 10、クレーン・移動式クレーンの揚重作業区域

⑤ 安全施設を無断で取り外さない

職長・作業責任者に相談しましょう。

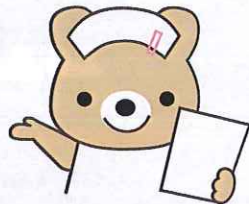
⑥ 体調が悪くなったら（万一怪我をしたら）すぐ職長に報告する

健康診断を必ず受けて健康管理をしましょう

熱中症にかからないよう、次の事を守りましょう

- ・年 1 回（定期）の健康診断・・・全員
- ・半年毎（定期）の健康診断・・・特定業務従業者
- ・半年毎の特別健康診断・・・有害業務従業者

- ・睡眠をしっかりとりましょう
- ・体調が悪い時は無理をせず休みましょう
- ・たっぷりと「水と塩」を摂りましょう
- ・作業の時間を短くし、涼しい所で休憩をしっかりとりましょう
- ・おかしいと思ったら迷わず職長・作業責任者に報告しましょう



⑦ 廃棄物の分別などの環境活動のルールを守る

I、作業所ごとに廃棄物の分別の種類や保管場所が決められています。

廃棄物の容器には、決められたもの以外は入れない。

II、無駄なことをしない。

昼休み時に不要な照明、交流アーク溶接機電源などを切る。

作業時、作業終了時の不要電源 OFF の徹底をする。

車両のアイドリングストップを行う。

III、作業所ルールを守り、騒音の発生や工事用車両の出入などで近隣へ迷惑かけない。

⑧ こんな人が事故・災害をおこします

- I、 あいさつのできない人
- II、 横断歩道を渡れない人
- III、 駅のホームで整列できない人
- IV、 親、兄弟、家族を大切にしない人
- V、 道具を大切にしない人
- VI、 後片付けの出来ない人
- VII、 タバコのポイ捨てをする人
- VIII、 二日酔い、寝不足の人
- IX、 経験、体験のみを優先して融通のきかない人

あなたは大丈夫??

『 約束（ルール）を守って あわてずに 今日にも元気に 安全作業 』

連絡帳



平成 22 年 2 月 1 日

野田工業(株)研究会の活動で、安全衛生協力会の幹事と共に川崎大師に安全祈願して参りました。

参加者、関口(嘉) 関口(浩) 神尾 堀田 中田 田村(謙) 田村(賢)

新井 今井 尾形 幸地 小林 以上12名



平成 22 年 2 月 16 日

東京ビックサイトにて、第11回 空調・衛生・断熱総合機材展

MACS2010が、関東空調工業会、関東配管工事業共同組合、関東甲信越保温保冷工業協会、主催で開かれました。

各社新しい工法や省エネ、環境問題に配慮した製品などたくさん出展していました。